



だれにも 安心の国保に

大森議員 町長 重負担に配慮

【大森】国保は、国民皆保険の最後の砦。ところが、国保は「酷保」になっている。所得に照らして国保税の負担が重い。国保税の引き下げはできないか。

【町長】来年度も国保財政は厳しい。住民の負担感が過度にならないよう配慮しつつ、基金の利用も含め、税額を決定する。

【大森】国保税の滞納者が増加している。滞納者への短期証・資格証の発行や、財産の差し押さえはやるべきと考える。短期証・資格証の発行をやめることはできないか。

【町長】法がある以上、差し押さえも短期証の発行もする。

【大森】窓口負担の重さのため、受診抑制がみられる。医療費の一部負担を猶予・免除する条例を策定しないか。

【町長】必要な施策かどうか検討を重ねる。

【大森】国保の運営を都道府県に移す「広域化」には問題がある。「広域化」に対する考えは。

【町長】国も制度の方向性が定まっていないので、今後の動向を見守る。

白紙にもどし 論議を

大森議員

町長 方向を決める時期だ

【大森】「山香荘」にサッカー場を建設することには無理がある。理由として…

①この計画は町民多数の要求にもとづくものではない。
②将来の町財政に負担になる恐れがある。
③初めにサッカー場建設ありきで進行し、「山香荘」のあり方についての提起の仕方に問題があった。

【町長】国も制度の方向性が定まっていないので、今後の動向を見守る。

「山香荘」のあり方は時間をかけて論議すべきだ。

【町長】誤った情報による署名をいただいたのは残念。

山香荘には今年度1600万円余を財政負担した。これを本事業により、年次的に減らしていく。

本事業は、大山恵みの里づくり計画にもとづき、「中央観光交流軸」の拠点施設を整備し、大山北麓の活性化に役立てるもの。結果的に「サッカー場」の部分のみが大きく取り扱われた。説明の不十分さはお詫びする。

素案を示してから半年、通常の事業より時間をかけ、住民への説明もしてきた。方向性を決めてもよい時期と判断する。

集落に融雪 用水路を

大森議員

町長 むずかしい



融雪水路があると除雪に便利

【大森】今冬の豪雪の教訓としての提案を。集落内の沿道に川があるかないかで除雪の進み方に大きな差がある。川がある所では、雪を流して道幅が早く確保できる。道路の側溝を常に水が流れるように改修したらどうか。冬は融雪、夏場は涼感、そして防火用水に使える。

これを町の公共事業としてやれば、建設業者の仕事おこしにもなる。

【町長】排雪を目的とした一定の断面を要する水路改修は困難である。

【大森】現状の側溝を常に水が流れるようにするだけの工事でいいのだが。

【町長】しっかりした計画が必要で、むずかしい。